

第24組 広報

発行日
2014年9月1日
第161号
発行責任者
組長 美濃部俊裕

「宗祖七百五十回御遠忌法要」お待ち受け事業のスタート



組門徒会長 小高寛三

今年は異常気象といわれる中、関東各地では雹が降り、7月・8月にはいくつもの台風が今までにない強烈な暴風雨をもたらし、全国に甚大な被害が発生しました。当地においても幾度か大雨洪水警報等が発令され、生活に支障が出るほどでした。心よりお見舞い申し上げます。

日頃は、門徒会事業にご理解ご協力いただき誠に有り難うございます。特に25年度組同朋大会をはじめ、各種教化事業に大勢の皆様方のご参加をいただき開催することができましたことは、会員皆様方のお陰と感謝申し上げます。

さて、平成26年度教化事業につきまして数回にわたる組教化委員会を開催し、本当に願われているのは何か、どのような事業が必要なのかなど検討を重ねてまいりました。皆様方よりのご意見もいただきながら、より充実した事業の展開をしてまいりたいと考え、特にこの一年間の基本方針である「26年度組の教化方針」①青少年教化の活性化、②各寺の実態把握と組教化の見直し、③各部会（組の寺族部会、門徒部会・・・）の連携の強化、④寺と寺、寺と門徒との関係強化、の方針に沿って事業計画を策定いたしました。どうか会員皆様方のより積極的な参加とご協力方をお願いいたします。

また、「長浜教区・五村別院・長浜別院宗祖親鸞聖人七百五十回御遠忌法要」が2018年に厳修されます。それに向け2015年から2018年を「お待ち受け期間」とし、教区教化事業等を「お待ち受け事業」と位置づけ、特に「指定同朋の会」推進事業の取り組みが進められます。宗祖親鸞聖人七百五十回御遠忌を契機として始まった「真宗同朋会運動」の方針には、座談会を聞法の中心とし一人の念仏や信心を確かなものとする場となり、「自覚と実践」に立ち帰って教化の態勢を整えるとあります。今後この方針に沿って、各寺の同朋会運動がさらに発展していきますことを期待いたします。

最後になりましたが、会員皆様方の今後のご活躍とご健勝を念じ申し上げご挨拶といたします。

しんらん講座

「歎異抄に聞く」 (2012からの継続)

講師：一楽 真 氏 (大谷大学教授) 午後2時から

2014年 会場：五村別院

第15回	9月	2日(火)	無碍の一道 — 第7章
第16回	10月	7日(火)	怖れからの解放 — 第7章
第17回	11月	18日(火)	非行非善 — 第8章



「組総会」開催される

全ての執行部上程議案を全会一致で可決

去る7月26日(土)午後2時より、來入寺(木之本町千田)に於いて、平成26年度第24組「組総会」が、組内30ヶ寺中26ヶ寺から74名(委任状20名)の出席を得て開催されました。水上滋門徒会副会長の司会の下、真宗宗歌斉唱、出席確認の後開会の辞が述べられ、続いて美濃部俊裕組長の挨拶がありました。本年4月に正副組長の改選があり、組長ご就任後初めての総会を迎え、皆様の考えや意見を聞き、組教化のあるべき姿を再考しながら、混沌とする時代の課題に取り組んでいきたいとお話しされました。また、この組総会を住職・組門徒会員合同会とし、採決は一括して執り行うことのご了解を得られました。それを受けて議長選出となり、禿信敬円行寺住職が満場一致で選ばれました。議長挨拶の後、議事録署名員に東山啓子円常寺住職と雨森善司門徒会員(長照寺)が指名され議案の上程となりました。第1号議案平成25年度事業報告は熊野俊史組教導から、第2号議案平成25年度決算報告は川崎勝門徒会会計から説明(谷孝之監事からの監査報告を含む)があり、慎重審議の結果全会一致で可決されました。続いて第3号議案平成26年度教化方針(案)が上程され、組長から説明がありました。今年発表された宗派の教勢調査の結果を踏まえ、湖北地方の「土徳」が薄らいでいる状況の中で、教化の最先端である各寺がどのように活性化されていくかを念頭に、4つの重点施策を提案されました。①青少年教化の活性化、②各寺の実態把握と組教化の見直し、③各部会の連携強化、④寺と寺、寺と門徒との関係強化です。それに基づいた第4号議案平成26年度事業計画(案)並びに第5号議案平成26年度予算(案)が上程され慎重審議の結果全会一致で可決承認されました。続いて第6号議案として、組教化委員、役員を選任について諮られ、このことについても執行部提案どおり承認されました。

議長退任の後その他の件で、組会計が次年度から財源不足になる状況をどのようにしていくのかなどのお話がありました。門徒指数確定に伴い、大幅に組内門徒戸数が減少したことから、本山・教区からの交付金・助成金が減額され、組の財源に支障が起きているとの報告でした。来年度に向けて皆様と相談しながら対応していきたいと組長が述べられました。事務連絡のあと小高寛三門徒会長の閉会の挨拶があり、恩徳讃斉唱で散会となりました。引き続き組門徒会総会が開催されました。本年度も組教化事業に多数ご参加くださるようお願い申し上げます。(文責:広報部会)

各寺の法座のご案内

寺院名	法座名	期 日	法話者
覚勝寺(西阿閉)	相続講	9月21日(日)9時30分	禿 信敬氏
證光寺(東物部)	永代経	10月19日(日)10時・14時	谷 孝之氏
猶存寺(布施)	永代経	10月5日(日)9時30分	小堀誓勝氏
充滿寺(西野)	永代経	10月5日(日)10時・13時	
長照寺(唐川)	永代経	10月18日(土)13時30分	東野智賢氏
來入寺(千田)	永代経	9月28日(日)10時・13時	竹中慈祥氏
明楽寺(木之本)	永代経	9月11日(木)10時・13時	
	報恩講	10月20日(月)13時、21日10時・13時	
明德寺(黒田)	永代経	9月23日(火)10時・13時	堀澤俊行氏
樹徳寺(田居)	永代経	9月28日(日)10時・13時30分	澤面宣了氏
誓海寺(大音)	永代経	9月28日(日)10時・13時30分	亀井 鑛氏

第24組 教化委員

(敬称略)

No.	部会等	幹事	氏名	住所	所属
1	教化委員長	●	美濃部俊裕	千田	來入寺
2	教導	●	熊野 俊史	熊野	了覚寺
3	寺族部会	●	高橋 宗明	布施	猶存寺
4		●	美濃部眞弓	千田	來入寺
5			福田千佳子	唐川	長照寺
6			東野 義誠	東高田	立圓寺
7			東野 裕賢	西阿閉	覚勝寺
8			藤川 賢瑞	東物部	證光寺
9			秦 信映	黒田	明德寺
10	門徒部会	●	小高 寛三	千田	來入寺
11		●	水上 滋	布施	猶存寺
12		●	川崎 勝	西野	充滿寺
13			天野 忠	西柳野	円行寺
14			林 伊和男	千田	円常寺
15			布施 紘一	坂口	明樂寺
16		●	平林ちづる	大音	誓海寺
17			上松 洋美	磯野	梅龍寺
18		●	村田 新五	東物部	證光寺
19			内藤又一郎	西柳野	圓行寺
20		二宮 勝彦	北布施	西徳寺	
21	青少年部会	●	谷 寿子	大音	誓海寺
22			禿 里和	西柳野	円行寺
23			田川 恵美	千田	長照寺
24			藤 直子	柳東野	妙覚寺
25	社会部会		福田 喜嗣	東阿閉	浄教寺
26		●	雨森 善司	唐川	長照寺
27			二宮 芳和	北布施	西徳寺
28		●	川那部恵龍	東阿閉	浄教寺
	広報部会	●	秦 信映	黒田	明德寺
			林 伊和男	千田	円常寺
			二宮 芳和	北布施	西徳寺

監事

	氏名	住所	所属
寺院	藤谷 愛嗣	木之本	明樂寺
	松尾 淳	松尾	覚念寺
門徒会	松山 治彦	西阿閉	覚勝寺
	森田 義人	横山	慶福寺

第24組 婦人会々員

(平成26年7月1日～平成28年6月30日)

(敬称略)

寺名	住所	氏名	氏名
浄教寺	東阿閉	安居 和美	山岡 妙子
恩覚寺	西阿閉	下村恵美子	平松マツエ
覚勝寺	西阿閉	阿辻 公子	東野 千恵
了覚寺	熊野	中山千恵美	山本 涼香
圓行寺	西柳野	大音喜美子	大音 美穂
随願寺	柳野中	井上 愛子	高田 裕子
妙覚寺	東柳野	熊谷 京子	荒木 規子
教覚寺	重則	元野 恵美	長谷川ハル子
充滿寺	西野	松井 友代	杉本 邦子
覚念寺	松尾	前田百合子	岩田 房子
本宗寺	磯野	橋本 順子	脇田みどり
梅龍寺	磯野	上松 洋美	上松 智子
双林寺	西物部	片山みどり	片山 篤子
證光寺	東物部	藤川 晴美	北川ふみ子
慶福寺	横山	中橋 敏子	森田しげ子
立圓寺	東高田	梨木智恵子	七里由美子
猶存寺	布施	水上ひさ子	水上しのぶ
長照寺	唐川	福田 悦子	中川 悦子
圓常寺	千田	千田 三栄	林 恵美子
來入寺	千田	林 美津子	田川 艶子
報春寺	田部	田部 富子	田部 洋子
明樂寺	木之本	佐野 幸代	藤田 陽子
明德寺	黒田	神田 春子	藤田やす子
誓海寺	大音	平林ちづる	横関 幸美
樹徳寺	田居	福田 裕子	川橋あゆみ
西徳寺	赤尾	二宮 美晴	林 悦子
残景寺	下余呉	久保 治美	
明源寺	今市	東野真知子	畑野 幸子
明正寺	小谷	山形佐知子	
景好寺	柳ヶ瀬	山崎 俊野	西村ひとみ



平成 26 年度主な組事業 (平成 26 年 9 月から 27 年 6 月まで)

月	事業名	日 時	場 所	備 考
9	声明講習会	7 日 (日) 14:00	双林寺 (西物部)	講師: 竹中慈祥氏 (13 組真廣寺)
	門徒会研修会	13 日 (土) 19:30	猶存寺 (布 施)	講師: (教区派遣) 未定
10	社会問題研修会	11 日 (土) 19:30	立圓寺 (東高田)	人権問題研修 講師未定
	婦人会本廟奉仕	25 日 (土) ~26 日 (日)	本山・同朋会館	指導: 本山会館教導
	門徒会本廟奉仕	25 日 (土) ~26 日 (日)	本山・同朋会館	指導: 本山会館教導
2	門徒会臨時総会	22 日 (日) 13:30	來入寺 (千 田)	対象: 新組門徒会員 役員選出
3	壮年会研修会	14 日 (土) 終日	未定	御旧跡巡り
	婦人会代表研修会	22 日 (日) 13:30	覚念寺 (松 尾)	婦人会活動の現状と今後の方向 講師未定
4	青少年研修会 II	3 日 (金) 9:30	長照寺 (唐 川)	春の集い
	門徒会研修会	12 日 (日) 19:30	浄教寺 (東阿閉)	対象: 新組門徒会員 講師未定 (教区派遣)
	真宗講座	25 日 (土) 14:00	明楽寺 (木之本)	「正信偈に学ぶ」講師: 古田和弘氏 (九州大谷短期大学名誉学長)
5	寺族協議会	9 日 (土) 18:00	未定	情報交換
	坊守会一日研修	16 日 (土) 終日	未定	ご旧跡巡り
6	組同朋大会	7 日 (日) 13:30	明德寺 (黒 田)	講師: 真城義麿氏 (前大谷中高等学校長)
	婦人会総会	14 日 (日) 13:30	明源寺 (今 市)	事業決算報告・事業計画予算案審議
	坊守会総会	20 日 (土) 9:30	長照寺 (唐 川)	事業報告・決算報告・事業計画・予算案審議
	壮年会総会	20 日 (土) 16:00	了覚寺 (熊 野)	役員選出・研修

*坊守会は毎月学習会が開催されています。



於 了覚寺



於 円常寺

二十四組では恒例の「暁天講座」を、去る八月二日(土)・三日(日)の二日間にわたって開催しました。今年で三回目ですが、早朝にもかかわらずたくさんの方が参詣されました。一日目は、了覚寺(高月町熊野)を会場に、秦信明氏(明德寺若院)が講師をつとめ、「縁と私」を演題としてお話しになりました。約七十人のお参りがあり熱心に聴聞されていました。

二日目は、木之本町大音の誓海寺住職谷孝之氏が講師を担当され、「いつでも どこでも 誰でも」をテーマとして講演されました。会場は千田の円常寺で、四十人を超えるお参りがありました。午前六時十五分から始まり、勤行の後講演があり、午前七時に恩徳讃を斉唱して散会となりました。会場をお願いしましたお寺様の住職はじめ役員の皆様には、早朝から会場設営・駐車場誘導など、いろいろお世話になりましたこと厚く御礼申し上げます。

この行事は、毎年八月第一土曜日・日曜日に予定していますので今後ともよろしくお願い致します。

(寺族部会)

早朝から仏法聴聞